

平成 28 年 7 月 12 日
・高浜 3、4 号機の大津地裁
異議審決定について

知事コメント

再稼働に関して、仮処分のようなやり方で争われることは課題があると思うが、いずれにしても司法において、できるだけ迅速に最終的な判断がなされるべきである。

そして、国や事業者は、原子力発電所の安全性や必要性等について十分説明を尽くし、原子力に対する国民・県民の理解を一層深める必要がある。